

2016年度岡山ユーザーズミーティング
第27回光赤外ユーザーズミーティング)

==== 講演プログラム (8/29版) =====

時刻(割当時間 [分]) 講演タイトル 講演者(敬称略) 所属

9月7日

【岡山観測所の現状セッション】

09:00 (18)	岡山天体物理観測所の現況	泉浦秀行	国立天文台
09:18 (13)	岡山プログラム小委員会報告	植村誠	広島大
09:31 (13)	188cm望遠鏡+HIDES-F用キュー観測 システムの構築	前原裕之	国立天文台
09:44 (13)	KOOLS-IFU観測実施状況報告と将来計画	太田耕司 ・松林和也	京都大
09:57 (13)	MUSCATの運用状況と1年目の観測成果	成田憲保	東京大
10:10 (10)	議論		
10:20 (20)	休憩		

【サイエンスセッションI】

10:40 (13)	188cm/MUSCATによるハビタブル惑星候補 K2-3dの観測	福井暁彦	国立天文台
10:53 (13)	K2天体EPIC206036749の光度曲線の解析	宮川浩平	東工大
11:06 (13)	同時多色測光観測によるTタウリ型星の 周期的減光の原因推定	鬼塚昌宏	総研大
11:19 (13)	Ks-bandでのWASP-12bの トランジット観測	笠嗣瑠	総研大
11:32 (13)	ISLE搭載・YJフィルターの導入と小惑星 の近赤外線分光観測	長谷川直	JAXA
11:45	昼休憩		

【京大3.8m望遠鏡計画セッション】

13:00 (13)	京大岡山3.8m望遠鏡計画 全体の進捗状況	長田哲也	京都大
13:13 (13)	極限補償光学装置の開発状況	山本広大	京都大
13:26 (15)	焦点面イメージ/近赤外分光器/ 可視高分散分光器	岩室史英	京都大
13:41 (19)	議論		
14:00 (15)	休憩		

【共同利用の移行セッション】

- 14:15 (105) T B D (3. 8 m望遠鏡の共同利用開始の見通し・
3. 8 m共同利用科学委員会の立ち上げ・
1 8 8 c m望遠鏡の共同利用縮小案、など)
- 16:00 (20) 休憩

【3. 8 m初期サイエンスの展望セッション】

- 16:20 (10) 3. 8 m望遠鏡の初期観測フェーズで狙う
恒星フレアのサイエンス 前原裕之 国立天文台
- 16:30 (10) 高速測光分光装置と期待されるサイエンス 野上大作 京都大
- 16:40 (10) 初期3. 8 m望遠鏡で狙うトランジット
系外惑星サイエンス 福井暁彦 国立天文台
- 16:50 (13) 「3. 8 m望遠鏡+可視高分散分光」で挑む
スーパーフレア研究 野津湧太 京都大
- 18:30 懇親会@武蔵境

9月8日

【サイエンスセッション II】

- 09:00 (13) K I S O G P ミラ型変光星の分類と銀河系内の分布 松永典之 東京大
- 09:13 (13) 木曾Tomoe Gozenカメラによる超広視野
突発天体サーベイ計画 諸隈智貴 東京大
- 09:26 (13) 光赤外線大学間連携O I S T E Rによる
近傍超新星爆発のフォローアップ観測 山中雅之 甲南大
- 09:39 (13) クェーサーの光度変化とアウトフローの
時間変動の相関 堀内貴史 信州大
- 09:52 (15) 視線速度精密測定によるG型巨星の
惑星サーベイV. 佐藤文衛 東工大
- 10:07 (13) 星震学を用いた惑星をもつ巨星の質量推定 南雲暉 東工大
- 10:20 (13) K O O L S を用いたM型星の特性決定
～地球型惑星探査に向けたサンプル選定～ 小泉陽平 東工大
- 10:33 (17) 休憩

【将来の188cm望遠鏡の利用セッション】

10:50 (13)	188cm望遠鏡のロボット望遠鏡化 H28-32 科研費基盤A) (仮)	泉浦秀行	国立天文台
11:03 (10)	HIDESを用いた系外惑星探索の展望と計画	佐藤文衛	東工大
11:13 (13)	ドップラー振動撮像装置を用いた木星自由 振動観測：木星内部構造と起源の解明に向けて	生駒大洋	東京大
11:26 (10)	MUSCATによるTESSトランジット惑星候補 の観測	成田憲保	東京大
11:36 (30)	議論		
12:06	昼休憩		

【他の光赤外観測施設セッション】

13:30 (15)	広島大学宇宙科学センターの活動報告	吉田道利	広島大
13:45 (13)	かなた望遠鏡・観測装置使用状況	植村誠	広島大
13:58 (13)	装置開発・ステータス	川端弘治	広島大
14:11 (13)	ぐんま天文台高分散分光器GAOESの改造 に関する考察	橋本修	ぐんま天文台
14:24 (13)	スペースガードを取り巻く状況	奥村真一郎	日本スペースG
14:37 (13)	SMOKAの現状と利用状況	本間英智	国立天文台
14:50 (60)	総合討論		

【ポスター発表】

P01	HIDES装置の現状 (仮)	神戸栄治	国立天文台
P02	ISLEの現状報告	柳澤顕史	国立天文台
P03	KOOLS (可視撮像低分散分光装置) 運用状況	筒井寛典	国立天文台
P04	リモート観測システムの現状報告	柳澤顕史	国立天文台
P05	OAOWFC K-band 銀河面モニタの現状報告	柳澤顕史	国立天文台
P06	岡山観測所の広報・普及活動	戸田博之	国立天文台
P07	HinOTORIプロジェクト進捗	内海洋輔	広島大
P08	HONIR赤外線検出器新読み出しシステムの ノイズ調査	森裕樹	広島大
P09	G型巨星における惑星系の日韓共同探査	大宮正士	国立天文台
P10	高金属量FGK型星周りの系外惑星探索	原川紘季	国立天文台
P11	特異なIa型超新星SN2014dtの可視近赤外 における中期・後期観測	川端美穂	広島大

P 1 2	I I P型超新星SN2006Xの早期紫外一近赤外 観測に基づいた解析	中岡竜也	広島大
P 1 3	光度進化の遅いI b型超新星2016bauの 可視近赤外観測	河原直貴	広島大
P 1 4	激しく星形成を行っている近傍矮小銀河の可視光 面分光観測	松林和也	京都大
P 1 5	SMOKAの現状と利用状況	本間英智	国立天文台